



あんずっ子

第6号 9月21日
発行者 櫻井 伸江

～一人一人が力を出そう みんなが主役だ 輝け下小～

第2学期 どうぞよろしくお願ひいたします。

2学期が始まり、3週間が過ぎようとしています。今年は、9月に入っても暑い日が続いていますが、子どもたちは、とても元気に過ごしています。



今年は、5類に引き下げになったこともあり、思い思いに夏休みを満喫してきたようで、子ども達もいろいろなことに挑戦できたのではないのでしょうか。学校に戻ってきた子ども達は、夏休み前より成長を感じ、うれしく思いました。

2学期も、創立150周年式典など大きな記念行事がありますが、児童の安全・安心を第一に考えながら、子どもたちの学びと成長のために何が必要か、何ができるかを見極めながら、教職員一同、知恵を出し合い進めて参ります。今後ともご理解とご協力いただきますようお願いいたします。

第2学期 始業式

始業式は、全員で顔を合わせ、一緒に目標の確認を行いたいと思い、予定を変更して、プレイルームで実施しました。始業式では、1学期に引き続き、子ども達に2学期に意識して欲しいことを話しました。(一部抜粋)






いよいよ今日から2学期の始まりです。2学期は1年間の中で一番長いので、1学期よりもっとみんなの瞳が輝いて笑顔になって欲しいと思っています。

担任の先生や友だちといろんなことにチャレンジして、がんばったり努力すると、できることやわかったことが増えたりして、笑顔になりますね。ぜひ、一人一人が自分の目標をたて、それに向けて努力したりがんばったりして欲しいです。大きな行事に対して頑張ることもいいですが、毎日の小さな努力や頑張りを積み重ねるのも大歓迎です。「あいさつを人よりも大きな声で先に言う」、「授業中、いっぱい手を挙げて発表する」、「自主学習を毎日頑張る」、「だれとでも仲よくする」、「困っている人がいれば自分から声を掛ける」、「持久走大会に向けて毎日体力作りをする」などです。きっと2学期の最後に「これは毎日頑張った」、「努力を続けられた」とふりかえることができれば、笑顔になれると思います。

それから今年は、下生井小が150歳になるお祝いの年です。ここまで、いろんな人が下生井小学校にかかわりながら応援して、ずっとずっと下生井小という歴史のバトンをつないできてくださいました。そのような先輩方や地域の方のおかげで今の下生井小学校があります。2学期は、この漢字「思」を大切にしたいと思っています。「自分の思い」「相手を思う」「思いやり」…漢字の中にあるように心が関係する時に使いますね。2学期も、たくさんの人とかかわり、たくさんの人にお世話になります。一人一人が自分の心と向き合い、大切に過ごしたいですね。

今日からの2学期が、みなさんのたくさんの頑張りと心が見られ、元気いっぱいの笑顔があふれるあいの学校になることを期待しています。

☆児童代表のこたば ☆

<p>2年 渡邊 樂さん</p> <p>2学期にがんばりたいことは3つあります。1つ目は、算数のかけ算です。去年の2年生ががんばっていたので、ほくもれんしゅうをしておぼえたいです。2つ目は、ろうどく会です。それは、いつも音読をがんばっているからです。3つ目は、じきゅうそう大会です。1年生の時は、2いでくやしかったので、1いをとりたいたです。</p> 	<p>4年 飯田 薫さん</p> <p>2学期にがんばりたいことは、2つあります。</p> <p>1つ目は、国語です。文しょうを書いたりかん字を書けるようにしたいです。そのために、宿題や自主学習をがんばります。</p> <p>2つ目は、しゅくはく学習です。自分のことは自分でできるようにして、みんなときょう力して、楽しい思い出になるようなしゅくはく学習にしたいです。</p> 	<p>6年 池貝 奏さん</p> <p>2学期の目標は、2つあります。</p> <p>1つ目は、苦手でも自分から進んで取り組むことです。私は、国語や算数が苦手なので、漢字や計算などの苦手な部分を中心として学習に励みたいです。2つ目は、体力こう上に励むことです。11月には持久走大会があります。毎日たくさん練習して健康な体作りが心がけていきたいです。10月には150周年記念の式典もあります。地域の人や周りの人に支えられていることに感謝し、6年生として成功させたいです。</p> 
---	---	--

150周年記念音楽鑑賞会

9月15日に、栃木県警音楽隊をお招きして、150周年記念音楽鑑賞会を実施しました。保護者の方などもたくさん参加していただきました。

はじめのマーチ「青空と太陽」からスタートし、「山の音楽家」を通しての楽器の紹介など、子どもたちのよく知っている曲を中心に演奏をしていただきました。途中で防犯についての話があり、楽しく「いかのおすし」についても確認ができました。みんなの知っているアニメの曲では、暑さを忘れてしまうほど、みんなで盛り上がりました。カラーガードの皆さんの演技も演奏に花を添えてくださいました。子どもたちからは「かっこいい」「すごい」と声が上がりました。最後に6年生の橋本夕海さんが「迫力があり、感動する演奏が聴けて、とても素敵な思い出となりました。」とお礼の言葉を述べ、中野颯汰さんが花束を渡しました。

アンコールで「ジャンボリミッキー」を演奏していただき、みんなでリズムに乗って、笑顔のうちに鑑賞会が終わりました。



田んぼの学校～稲刈り～

9月13日に田んぼの学校の稲刈りを実施しました。今年度も、全校生で体験でき、うれしく思いました。実行委員の皆さんと関係者の方々のご協力の下、稲刈り鎌を使った手刈りやコンバインの体験搭乗等、本校ならではの活動となりました。

特に、今年は例年より暑かったので、稲の生育など心配しましたが、暑さにも強いという品種の「とちぎの星」であったことや、実行委員の皆さんのおかげで順調に、生長し例年と同じように収穫ができました。今回の稲刈りは、お米ができるまでのほんの一工程の体験ですが、子ども達にとっては、貴重な体験となりました。みんな、稲刈りもとても大変な作業と感じたようです。今年の新米を口にするときは、ぜひ、おいしく味わって食べたいものです。収穫したお米は、150周年記念で皆様に少しずつお分けする予定です。給食でも、味わわせていただきます。



小中一貫教育研修会

夏休み中、私たち教職員も自分たちの資質能力の向上のために、校内や他校の先生方と一緒に、研修を行いました。

8月17日には、乙女中ブロックで人権教育と小中一貫教育の研修会を行いました。人権教育研修会では、小山市教育委員会の田村先生をお招きして、「子どもの人権」についての話を聞きました。ワークショップで児童生徒の人権についてお互いの意見を交換したり、日頃児童生徒と接する際に心がける視点などを田村先生から示していただいたりしました。

その後の研修では、学習における各校の取組の紹介と2学期から重点項目の共通理解を図りました。それぞれの学校で実践し、よりよい成長につなげていきたいと思っています。



小山市学校適正配置等乙女中学区検討委員会

今まで各学校ごとの説明会や地区説明会等がありましたので、既に情報などいろいろと入っているかと思います。9月11日も検討委員会が開かれましたが、今後の動向などの説明がありました。本校も、それに伴い、今までとは異なる教育課程や教育活動等を考えていかなくはなりません。本校ならではの特色ある教育を展開しつつ、ここで学ぶ児童が、生き生きと活動しながら成長できる、持続可能な教育を考えていきたいと思っています。

おしらせ

○10月21日(土)に150周年記念の行事を行います。

○11月11日(土)に廃品回収とPTA奉仕作業を行います。

どちらも、追って詳しい内容についてのお知らせを配布いたします。ご協力をよろしくお願いいたします。